

政府によるサラオン・トンガ＝トンガ村 (Salaon Tonga-Tonga) の  
役割 地域社会参加の向上における 村落開発のための研究  
(サモシール県ロンッグルニフタ郡 サラオン・トンガ＝トンガ村  
の事例研究)

卒業論文

作成者：

BOB SANMA PARSAULIAN SIMBOLON

188510066



行政学研究プログラム

社会政治学部

メダン・エリア大学

メダン

2022年

UNIVERSITAS MEDAN AREA

© Hak Cipta Di Lindungi Undang-Undang

Document Accepted 19/5/26

1. Dilarang Mengutip sebagian atau seluruh dokumen ini tanpa mencantumkan sumber
2. Pengutipan hanya untuk keperluan pendidikan, penelitian dan penulisan karya ilmiah
3. Dilarang memperbanyak sebagian atau seluruh karya ini dalam bentuk apapun tanpa izin Universitas Medan Area

Access From (repository.uma.ac.id)19/5/26

政府によるサラオン・トンガ＝トンガ村 (Salaon Tonga-Tonga) の  
役割 地域社会参加の向上における 村落開発のための研究  
(サモシール県ロンッグルニフタ郡 サラオン・トンガ＝トンガ村  
の事例研究)

卒業論文

本論文は、メダン・エリア大学 社会政治学部において 学士号を取得するため  
の要件の一つとして提出されたものである。

作成者：

BOB SANMA PARSAULIAN SIMBOLON

188510066

行政学研究プログラム

社会政治学部

メダン・エリア大学

メダン

2022年

## LEMBAR PENGESAHAN

Judul Skripsi : Peran Pemerintah Desa Salaon Tonga-Tonga Dalam  
Meningkatkan Partisipasi Masyarakat Untuk Pembangunan Desa.

Nama : Bob Sanma Parsaulian Simbolon

NPM : 188.510.066

Fakultas : Ilmu Sosial Dan Ilmu Politik

Disetujui oleh :

Komisi pembimbing

Pembimbing I

Nina Angelia, S.Sos, M.Si

Pembimbing II

Evi Yunita Kurniaty S. Sos, M. IP

Mengetahui:

Dr. Effiati Juliana Hasibuan, M.Si

Ka. Prodi Ilmu Pemerintahan

Dr. Novita Wulandari, S.ST, M.Si

## LEMBAR PENGESAHAN

Judul Skripsi : Peran Pemerintah Desa Salaon Tonga-Tonga Dalam  
Meningkatkan Partisipasi Masyarakat Untuk Pembangunan Desa.

Nama : Bob Sanma Parsaulian Simbolon

NPM : 188.510.066

Fakultas : Ilmu Sosial Dan Ilmu Politik

Disetujui oleh :

Komisi pembimbing

Pembimbing I

Nina Angelia, S.Sos, M.Si

Pembimbing II

Evi Yunita Kurniaty S. Sos, M. IP

Mengetahui:



Dr. Effiati Juliana Hasibuan, M.Si



Dr. Novita Wulandari, S.ST, M.Si

## HALAMAN PERNYATAAN

Saya menyatakan bahwa skripsi yang saya susun sebagai syarat untuk memperoleh gelar sarjana di Fakultas Ilmu Sosial dan Ilmu Politik Universitas Medan Area merupakan hasil karya tulis saya sendiri. Adapun bagian-bagian tertentu dalam penulisan skripsi ini yang saya kutip dari berbagai sumber, telah dituliskan sumbernya secara jelas sesuai dengan norma, kaidah dan etika dalam penulisan karya ilmiah. Saya bersedia menerima sanksi pencabutan gelar akademik yang saya peroleh dan sanksi-sanksi lainnya dengan peraturan yang berlaku, apabila dikemudian hari ditemukan adanya plagiat dalam skripsi ini.



Medan, 25 November 2022

Bob Sanma Parsaulian Simbolon

188.510.066

**HALAMAN PERNYATAAN PERSETUJUAN PUBLIKASI TUGAS  
AKHIR/SKRIPSI/TESIS UNTUK KEPENTINGAN AKADEMIS**

Sebagai sivitas akademik Universitas Medan Area, saya yang bertanda tangan di bawah ini:

Nama : Bob Sanma Parsaulian Simbolon  
NPM : 188510066  
Program Studi : Ilmu Pemerintahan  
Fakultas : Ilmu Sosial dan Ilmu Politik  
Jenis karya : Skripsi

Demi pengembangan ilmu pengetahuan, menyetujui untuk memberikan kepada Universitas Medan Area Hak Bebas Royalti Noneksklusif (Non-exclusive Royalty-Free Right) atas karya ilmiah saya yang berjudul : Peran Pemerintah Desa Salaon Tonga-Tonga Dalam Meningkatkan Partisipasi Masyarakat Untuk Pembangunan Desa (Studi Kasus Desa Salaon Tonga-Tonga Kecamatan Ronggumihuta Kabupaten Samosir) beserta perangkat yang ada (jika diperlukan). Dengan Hak Bebas Royalti Noneksklusif ini Universitas Medan Area berhak menyimpan, mengalihmedia/format-kan, mengelola dalam bentuk pangkalan data (database), merawat, dan mempublikasikan skripsi saya selama tetap mencantumkan nama saya sebagai penulis/pencipta dan sebagai pemilik Hak Cipta.

Demikian pernyataan ini saya buat dengan sebenarnya.

Medan, 25 November 2022

Yang Menyatakan



Bob Sanma Parsaulian Simbolon  
188.510.066

iii

## 略歴

筆者のフルネームはボブ・サンマ・パルサウリアン・シンボロン。エスマン・シンボロンとリスマ・マニクの息子であり、21年前の2000年10月9日にルンバン・ソナで生まれた。6人兄弟の5番目であり、2006年にはサラオン・トンガ・トンガ第10公立小学校に通った。その後、2012年にパングルラン第2公立中学校に進学し、2015年にはパングルランの私立サント・ミカエル高校に進学した。2018年から現在まで、筆者はメダン・エリア大学社会科学・政治学部政治学専攻の学生として在籍している。在学中、筆者は学生団体活動に積極的に参加し、2019年にはメダン・エリア大学のクリスマス委員会委員を務め、2018年から2020年までは同大学のキリスト教学生活動ユニット（UKMK）のメンバーとして活動した。

## 要旨

開発における市民参加とは、開発の計画、実施、および資金調達において、市民と行政が協力することである。そのためには、開発の理念を実現するために市民の能力を動員し、方向付けることができる推進力や主体が必要であり、村行政は決定的な役割を担っている。本研究の問題点は、村の発展における地域社会の参加不足と、地域社会の参加を促進する上で村政府が直面する課題である。本研究の方法論としては、Ryaas Rasyid (2010) による政府の役割理論（政府を「規制者 (Regulator)」「活性化者 (Dynamisator)」「促進者 (Facilitator)」と位置付ける）を採用した。研究の種類は質的調査であり、データ収集手法として観察および複数の情報提供者へのインタビューを用いた。本研究の目的は、村開発に向けた住民参加の向上におけるサラオン・トンガ・トンガ村政府の役割、および住民参加の向上において村政府が直面する課題を明らかにすることである。研究の結果、政府の役割（規制者、推進者、促進者）は、すでに十分に実現されていることが示された。しかし、プログラムの実施と地域社会のニーズとの間に調和のとれた均衡ある関係を構築するためには、推進者および促進者としての各役割において、説得的なアプローチ手法をさらに強化する必要がある。また、村政府が直面している課題としては、住民の意識レベルが依然として低く、大多数が農民であるため、多くの時間を農地で費やしていることが挙げられる。村の役人は業務が多忙であるため、周知活動の実施が不定期となり、その結果、周知活動が阻害され、職務権限の遂行が十分に発揮されていない。

**キーワード：役割、村政府、住民参加。**

## **ABSTRACT**

*Community participation in development is cooperation between the community and the government in planning, implementing and financing development. For this reason, it is necessary to have a driving force or element that is able to move and direct the ability of the community to be able to realize the ideals of development, so the village government plays a decisive role. The problems in this study are the lack of community participation in village development and the obstacles experienced by the village government to increase community participation. This research method uses Government Role Theory by Ryaas Rasyid (2010) Government as Regulator, Dynamizer, Facilitator. The type of research used is qualitative and the data collection techniques used are observation, interviews with a number of informants. The purpose of this study was to determine the role of the Salaon Tonga Tonga Village Government in increasing community participation for village development and the obstacles faced by the Village Government in increasing community participation. The results of the study indicate that the role of the government as a regulator, dynamist, and facilitator, can be realized quite well. However, it is necessary to further intensify the method of persuasive approach in each role as a dynamist and facilitator which is carried out in order to build a harmonious and balanced relationship between program implementation and community needs. The obstacles faced by the village government are the level of public awareness is still low and the majority work as farmers so that a lot of time is spent on agricultural land. The village apparatus in carrying out socialization is not routine because there is a lot of work so that socialization is hampered and the implementation of the main tasks and functions is not optimal.*

**Keywords:** *Role, Village Government, Community Participation*

## 序文

筆者は深い謙虚な気持ちをもって、全能なる神の御前に賛美と感謝を捧げる。神の祝福と加護により、筆者は「政府によるサラオン・トンガ＝トンガ村（Salaon Tonga-Tonga）の役割 地域社会参加の向上における 村落開発のための研究（サモシール県ロンググルニフタ郡 サラオン・トンガ＝トンガ村の事例研究）。

本論文は、メダン・アレア大学社会科学・政治学部政治学科において政治学学士号を取得するための要件の一部を満たすことを目的として執筆されたものである。本論文の作成にあたり、筆者は資料収集、学術論文執筆経験の不足、時間・労力・資金および研究設備の制限など、多くの困難を経験したが、最終的に本論文を完成することができた。

この機会に、筆者は以下の方々に感謝の意を表したい。

1. Prof. Dr. Dadan Ramdan, M. Eng, M. Sc 氏、メダン・アレア大学学長。  
。
2. Dr. Effiati Juliana Hasibuan, M. Si 氏、メダン・アレア大学社会科学・政治学部長。
3. Dr. Novita Wulandari, S. ST, M. Si 氏、メダン・アレア大学社会科学・政治学部政治学科学科長。
4. Nina Angelia, S. Sos, M. Si 氏、主任指導教員として多くの指導と助言を与えてくださった。

5. Fitri Suciati Lubis, S.Sos, MSP 氏、書記として多くの指導と助言を与えてくださった。
6. Evi Yunita Kurniaty, S.Sos, M. IP 氏、副指導教員として多くの指導と助言を与えてくださった。
7. メダン・アレア大学社会科学・政治学部政治学科の講義期間中、多くの指導と教育を与えてくださった教員の皆様。
8. メダン・アレア大学の全職員および学務スタッフの皆様。
9. Samosir 県 Ronggurnihuta 郡 Salaon Tonga-Tonga 村村長 Polman Malau, S.Pd 氏、当該村役場において研究を実施する機会を与えてくださった。
10. Samosir 県 Ronggurnihuta 郡 Salaon Tonga-Tonga 村の村役場職員の皆様、研究実施期間中に多大な支援をしてくださった。
11. Salaon Tonga-Tonga 村の住民の皆様、同村に関する時間、労力、および情報を提供してくださった。
12. 特に、父 Esman Symbolon 氏と母 Risma Manik 氏には、資金、設備、そして祈りによる支援をいただき、筆者が本論文を完成できたことに深く感謝する。
13. 愛する兄弟姉妹の皆様、筆者に対して精神的および物質的に計り知れない支援を与えてくださった。
14. 親愛なる Ricco、Elsa、そして Herlindut の皆様、本論文執筆への支援と励ましを与えてくださった。

15. 2018 年度政治学科の学生仲間の皆様、名前を一人ひとり挙げることはできないが、本論文執筆において互いに助け合い、精神的支援を与えてくださった。

慈愛深き神が、Bapak/Ibu/Saudara/i の善意と寛大さに対して、恵みと祝福を授けてくださることを願っている。筆者は、本論文がなお未熟であり、多くの不足があることを認識している。そのため、読者の皆様からの建設的な批判および助言を、今後の改善のために喜んで受け入れたい。最後に、本論文が読者にとって有益なものとなることを願っている。

メダン、2022 年 10 月 11 日

Bob Sanma Parsaulian Simbolon

188. 510. 066

## 目次 (DAFTAR ISI)

## 第1章 序論

### 1.1. 背景

村は、2014年村法（第6号）、2014年地方自治法（第23号）、および2014年村法（第6号）の施行規則に関する2014年政府規則（第43号）において、正式に認められている。これらの法律は、その多様性に応じて既存の村を承認・尊重するとともに、インドネシア共和国という単一国家の統治体制において、その地位を明確にし、法的確実性を提供することを目的としている。

これらの規定に基づき、村は「村」および「伝統的村（またはその他の名称）」と定義される。村とは、一定の地域的境界を有し、先住権に基づく固有の組織構造を持ち、村長が村役場職員または村行政官の補佐を受けて統括する社会集団である。村の地位は、国家行政の成功を支える上で極めて重要な役割を果たしている。なぜなら、村は政府が計画するプロジェクトの成功を達成するための先駆者であるからである。村の位置づけは、国家政府の成功を支える上で極めて重要な役割を担っている。なぜなら、村は政府が計画するプログラムの成功を達成するための最前線であるからである。

2014年法律第6号第78条第1項および第2項において、村の建設は、村社会の福祉および生活の質の向上、ならびに基礎的ニーズの充足、村の施設・インフラの整備、地域経済の潜在力の開発、および自然資源と環境の持続可能な利用を通じた貧困の解消を目的としている。村の建設には、計画、実施、および監督の段階が含まれる。

政府が実施する開発の目的は、農村住民の生活水準を向上させることにある。

村は開発の基盤とみなされており、また、ボトムアップ型の統治形態を反映した開発システムの適用先でもある。そこでは、すべての開発計画は住民の要望に基づかなければならず、この場合、村の住民こそがあらゆるコミュニティエンパワーメント計画の目的であり、その目的は、村の住民が自らを管理できるよう、自立性または力を与えることにある。

国家の主要な実行主体である政府は、人的資源開発、インフラ整備、その他の開発といった開発プロセスを推進する上で極めて重要な役割を担っている。政府には、発展と進歩を実現し、社会の福祉達成を後押しする国家運営者となることが求められている。したがって、社会の発展と進歩の程度は、政府による国民へのサービス水準によって測られることになる。

政府の役割は、社会の競争力向上に対する政府の責任と切り離すことはできない。現代社会において、科学技術や通信が急速に発展している現状を踏まえると、技術や通信が急速に発展している現状を踏まえると、すべての社会構成員が自らの可能性を継続的に伸ばす準備を整える必要があることが示唆される。

これは単に周囲の社会環境に由来するものではなく、中央政府および地方政府にとって、政府の任務と機能を遂行する上で社会を導き、支援し続けることが主要な責務であり、それによって社会の福祉向上に向けた戦略的な役割を果たすことができるのである。開発への参加において社会を動員するためには、開発の理想を実現するために社会の能力を動員し、方向付けることができる推進力や要素が必要である。この点において、村政府は村の開発の方向性を決定する役割を担っている。

2014年村法（第6号）を通じて、中央政府は、村の多様性を再確認しつつ、村

本来の自治を発展させるため、村政府に広範な権限を付与している。同法は、村を国家行政に関連する独立した法人格として位置づけている。村政府は、村代表機関（BPD）との合意に基づき、公式な法規制の一形態として村条例を制定する権限を有する。

村が自らの行政を管理する機会を拡大し、開発の実施を均等化することで、村社会の福祉と生活の質が向上し、地域間の格差、貧困、その他の社会文化的問題などの課題を最小限に抑えることが期待される。行政として、村政府は課せられた任務を遂行できなければならない。これには、多面的な開発業務も含まれる。村の開発の実施は、村政府だけの任務ではなく、村の全住民の任務である。

住民の参加率が依然として低い状況では、村の発展は実現が困難である。政府は各村の発展を促進するために村基金の周知徹底に力を入れているが、住民が無関心であれば、支給された村基金も本来の目的に沿って活用することは難しい。開発における住民の参加とは、単なる住民の動員ではない。開発における住民の参加とは、開発の計画、実施、資金調達において、住民と政府が協力することである。

参加型アプローチにおいて、地域社会の参加は単なる物理的な参加にとどまらず、自分たちの環境における問題や可能性を評価し、必要な活動を決定することを可能にする参加でもある。村の建設の実施における地域社会の参加は極めて重要である。なぜなら、地域社会が村の建設の計画、実施、および成果の維持に積極的に参加しなければ、建設は正常に進まないからである。

地域社会の関与と参加があることで、その機能は単に開発を支援するにとどま

らず、より重要なことに、開発の成果を享受することにもつながる。このような整合性があれば、開発の成果は地域社会のニーズを満たすために最適な利益をもたらすことになる。地域社会の関与は参加の一形態であり、参加の一形態であり、地域社会が強固であれば、その能力は向上し、他者に依存することなく人生の課題に立ち向かう能力が高まり、外部者の役割は減少する。

政府がその任務を遂行する上での成功または失敗の主な対象は地域社会であり、政府の成否は地域社会の生活水準の向上または低下によって判断される。政府はまた、地域社会の発展プロセスに全構成員を巻き込み、参加させるという重要な役割を果たさなければならない。全構成員が参加することで、政府は地域社会の実情をより容易に把握できるようになる。

筆者の観察によれば、サロン・トンガトンガ村では、依然として住民の参加が不十分である。これは、環境美化や道路建設のための奉仕活動への呼びかけや勸奨など、住民の参加を促進するための村政府による指導や動機付けが不足しているためである。また、村政府や村長が直接住民のもとを訪れ、住民の不満やニーズに耳を傾けることが稀であること、そして住民が村の建設に対して関心を寄せず、それを政府の責任だと考えていることも要因である。

この点において、筆者は、サモシル県ロングルニフタ郡サロン・トンガ・トンガ村の村開発に向けた住民参加を促進する上で、村政府がどのような役割を果たすかを調査する。この関心は、村開発プログラムが適切に実施されれば、経済、保健、教育、およびインドネシアの各地域や都市、特にサモシル県ロングルニフタ郡サロン・トンガ・トンガ村における村社会のエンパワーメントに極めて大きな影響を与えるものである。

したがって、村開発プログラムの管理は、村政府、具体的には村長および村役場職員が、村開発プログラムと村開発計画における住民の役割を十分に理解した上で、自主的に全面的に行う必要がある。そのため、研究者は村開発プログラムの研究を選択した。なぜなら、村政府が住民の参加を得て当該プログラムを実施すれば、開発の成果が明確に現れ、村政府と村住民との間に混乱が生じることはないからである。

## 1.2. 研究課題

問題の特定に関する記述に基づき、より詳細な研究の焦点となる問題を次のように定式化する。

1. サモシル県ロングルニフタ郡サロン・トンガ・トンガ村において、村政府は住民の参加を促進するためにどのような役割を果たしているか？
2. サモシル県ロングルニフタ郡サロン・トンガ・トンガ村において、サロン・トンガ・トンガ村政府が地域住民の参加を促進する上で直面している課題は何か？

## 1.3. 研究目的

上記の研究課題に基づき、研究目的は以下の通り定式化される。

1. サモシル県ロングルニフタ郡サロン・トンガ・トンガ村における住民参加の促進において、村政府が果たす役割を明らかにすること。
2. サモシル県ロングルニフタ郡サロン・トンガ・トンガ村において、村

の建設への住民参加を促進するために、サロン・トンガ・トンガ村政府が直面している課題を明らかにすること。

#### 1.4. 研究の意義

##### 1. 理論的意義

本研究の結果が、村の建設および村社会のエンパワーメントのプロセスにおける、村政府の役割に関する学術的發展に寄与することが期待される。

##### 2. 実践的意義

本研究の結果が、関係するすべての関係者、特に社会のあらゆるセクターに対して、農村開発活動への参加を促進し、農村開発政策の目標を達成するために、村政府が業務の質を向上させるよう促すための指針となることが期待される。

## 第2章 理論的基礎

### 2.1. 村政府の役割

#### 2.1.1 「役割」の定義

『インドネシア語大辞典』における「役割」という用語は、「(映画の)俳優、マキヨン(伝統芸能)における道化師、社会における地位を持つ者に期待される行動様式」を意味する(国家教育省, 2005: 751)。バウアーは、役割について(ハリス, 2012: 204より引用)、「その人がどのように振る舞うことが期待されているかという認識、あるいはその人に期待される行動パターンや機能に関する意識」と論じている。

「役割」という言葉は多くの人々によって頻繁に使われており、しばしば人の地位や立場と関連付けられます。あるいは、「役割」は演劇における俳優の演じる役柄、つまり俳優の任務や機能と関連付けられることもあります。社会的な文脈で「役割」という用語が使われる場合、ある地位を与えられた人は、その地位に伴う任務や機能に従って役割を果たすことが期待されます。そのため、「役割期待」と呼ばれる概念が存在するのです。こうした「役割」の定義から、役割とは、ある舞台上で個人が演じるキャラクターであると言える。

BiddleとThomasによれば、役割とは、特定の地位にある者に期待される行動を規定する一連の規範である。一方、Soerjono Soekantoは、「役割(role)は地位(ステータス)の動的な側面である。ある人がその地位に応じて権利と義務を履行する場合、その人はある役割を果たしていることになる(Soekanto, 2002:243)。

また、別の定義では、役割とは、ある職位にある人物に期待される機能である。つまり、ある役割は、その人物の行動が機能の遂行に影響を与える原因となる。役割は、個人および制度の両面における地位の動的な側面と関連している。Soekanto (2005:268) は、「ある個人または機関が、その地位に基づく権利や義務と呼ばれることを行うならば、その者はその役割を果たしている」と述べている。役割とは、特定の社会システムにおいて自身が持つ地位や立場に対する自己適応の一形態である。したがって、役割の遂行プロセスは、行為者に特定の機能を果たさせることになる。

役割とは、公式・非公式を問わず与えられた社会的地位に応じて、ある人物に期待される一連の行動である。役割は、規範（規定）および役割期待に基づいており、それらは、個人が特定の状況において、その役割に関する自身や他者の期待を満たすために何をすべきかを規定するものである。役割とは、特定の社会システムにおいて個人が持つ地位や立場への適応の現れである。したがって、その役割の遂行プロセスを通じて、その主体は特定の機能を果たすことになる。筆者は、役割とは、組織化された願望や期待を実現するために、ある集団や社会から個人に期待される一連の行動であると結論づける。一方、Soerjono Soekanto (2002:243) における役割の要件は、以下の3つの重要な点を含む：

1. 役割とは、社会における個人の地位や立場に関連する規範を含むものである。この意味での役割は、社会生活において個人を導く一連の規則である。
2. 役割とは、組織としての社会において個人が実行し得る行動の概念である。

3. また、役割とは、社会の社会構造にとって重要な個人の行動であるとも言える。

### 2.1.2 村政府

村の行政とは、村長および村役場職員からなる村政府によって実施される、行政運営の一環としての活動である。HAW. Widjajaは著書『村の自治』において、村の行政を次のように定義している：村の行政運営は政府運営システムのサブシステムであり、したがって村は、その住民の利益を規制し管理する権限を有する。村政府は国家政府の一部であり、その実施は農村地域を対象としている。村の統治とは、村社会の生活水準を向上させるために、村社会の取り組みと政府の取り組みを融合させるプロセスである。

インドネシア共和国村法（2014年法律第4号）第1条に基づき、村政府とは、村長またはその他の名称で呼ばれる者が、村政府の構成要素である村役員の支援を受けて行うものである。村政府の運営主体として、村長またはその他の名称で呼ばれる者が、村役員の補佐を受けるものである。その運営において、村政府は以下の原則に基づかなければならない：

- 1) 法の確実性
- 2) 行政運営の秩序
- 3) 公益の秩序
- 4) 透明性
- 5) 比例原則
- 6) 説明責任
- 7) 有効性と効率性

- 8) 地域の知恵
- 9) 多様性
- 10) 参加型

村政府は現代の行政機構の一部であり、住民への課税を含む公共財の管理に責任を負っている。現代的なシステムとして、村レベルの政府は象徴的・社会的な正当性を利用するだけでなく、政治的・経済的なパフォーマンスの観点からも正当性を構築しなければならない。職務と義務を遂行するにあたり、村長はBPDを通じて住民に対して責任を負い、また、町長を通じて県知事に職務遂行報告を行う。

村のBPDに加え、村のニーズに応じて他の村社会組織も設立することができ、これらの組織は村社会のエンパワーメントを図るための村政府の協力パートナーとなる。これらの社会組織は村社会の主導により設立され、その数および役員の構成はニーズに応じて調整される。これらの地域社会組織は、地域社会に根差した開発の計画、実施、および管理において、村政府のパートナーとなる。開発の指導者および実施主体としての村政府職員は、地域社会内部で生じる変化や社会的な変化に対し、責任を負わなければならない。

そのため、村政府は行政の長として、こうした変化を予測する取り組みにおいて、社会の中で下される決定について、合理的に思考し行動する能力を持たなければならない。さらに、決定は多くの住民に過度な負担を強いることなく行われなければならない。また、村政府は、地域社会からの全面的な支持（参加）を得るために実施されるあらゆる開発活動において、先導者としての役割も果たさなければならない。

Ryaas RasyidはMuhadam Lobolo (2010: 32) において、政府の役割は最適かつ深くあるべきであると指摘しており、その役割には以下が含まれる：

#### 1. 規制者としての政府の役割

規制者としての政府とは、社会の実施者かつ推進者としての政府が、開発の実施を均衡させるための方向性を示し、開発と建設における秩序と有効性を高めるために、社会に向けた規則を策定・制定することを意味する。規制者としての政府は、社会活性化の実施活動に関わる事項を規制するための指針として、一般市民に理解される基本的な基準を提供する。社会の発展と福祉の実現に向けた社会活性化のプロセスは、発展と福祉の実現に向けたプロセスは、規則やメカニズムに関する社会開発を支援する政策と関連している。規制当局としての役割は、規則やメカニズムの側面を参照して発展させられる。これは、規則やメカニズムに関しては、政府が基準を策定し、個々人や社会集団が活動を行う際の制限を設ける必要があることを意味する。したがって、政府が策定する規則（政策やその他の規則を含む）は、社会全体の福祉を包括的かつ全面的に向上させることを目的として作成される。

#### 2. ダイナマイザーとしての政府の役割

政府の「ダイナマイザー」としての役割とは、地域開発のダイナミズムを維持・促進する過程において、社会が動き出し、開発プロセスに参加するよう後押しする政府の取り組みである。政府のダイナマイザーとしての役割は、社会における差異や社会的階層の有無にかかわらず、社会に対して効果的かつ包括的な指導と方向性を提供することにある。政府の役割に対する社会のニーズが非常に大きいことを踏まえると、特定の政府機関や地域で活動する指導員を通

じて、指導や助言、研修を提供することで、社会における政府のダイナミズムを維持するために、政府からの指導、指針、および助言が極めて必要とされている。続いて、ダイナミズムに関する議論をさらに展開するために、以下にいくつかのいくつかの側面、すなわち (1) 社会化、(2) 支援。社会化とは、一般的に、ある集団や社会において、習慣や価値観、規則をある世代から次の世代へと植え付けたり、伝達したりするプロセスを指す。ここでいう支援とは、村の建設の分野に精通し、地域住民とコミュニケーションを取り、指導し、動機付けを行うことができる専門家を配置する活動と理解される。

### 3. ファシリテーターとしての政府の役割

政府のファシリテーターとしての役割は、開発の実施主体にとって好ましい環境を整えること、あるいは政府と社会同様にその逆もにおいて地域開発活動の最適化においても同様である。ファシリテーターとして、政府は、安全で快適かつ健全な環境のもと、社会のニーズに応じた施設や環境を創出し、提供できる主体でなければならない。具体的には、天然資源に関するインフラや、特に人的資源のためのインフラといった、開発のための施設やインフラを提供することである。また、政府は、教育の向上、技能訓練、そしてエンパワーメントされた地域社会のニーズに応じた資金提供を通じて、支援を行う原動力となる。そして、ファシリテーターとしての役割を鑑みれば、当然ながら、ある活動の持続のために必要なあらゆる活動を持続させるために必要なあらゆる形態の支援を提供する責任と権限を有しています。

## 2.2. 地域社会の参加

市民参加とは、何を行うかに関する計画策定や意思決定のプロセスへの市民の

関与、プログラムの実施、資源の提供や特定の組織・活動への協力に関する意思決定、開発計画の様々な便益、および開発計画の評価において、地域社会が関与することである。Verhangen (Mardikanto, 2013:167)によれば、「参加とは、ある特定の活動における個人（または地域住民）の関与や参加の形態である」。

ここでいう参加や関与は受動的なものではなく、当事者によって能動的に行われるものである。したがって、参加とは、仕事や職業とは別に、ある社会集団の一員としてその社会の活動に加わることを指すと解釈するのがより適切である。Sastropeetro (2011:01)によれば、参加とは「特定の目標達成に向けた取り組みにおいて集団への貢献を促し、かつ当該の取り組みに対して共同責任を負うよう促す集団状況における、個人の精神的、あるいは思考的・感情的な関与」である。Soetomo (2006)におけるConyerは、社会参加とは、開発プログラムにおいて、社会そのものの決定要因と自己認識に基づいた、社会による自発的な参加であると述べている。TheodarsonはMardikanto (2012:01)において、日常的な意味において、参加とは「ある特定の活動における個人（または社会）の参加または関与」であると述べている。ここでいう参加、すなわち関与は受動的なものではなく、当事者によって能動的に示されるものである。

この定義によれば、人は、価値観、伝統、感情、忠誠心、服従、そして共同責任といった点において、他者と様々な共有のプロセスを通じて、集団と共に、あるいは集団の中で自己を見出すことによって、参加することができる。、参加することができる。Isbandi (2007:27)によれば、市民参加とは、社会に存在する問題や潜在的可能性の特定、問題に対処するための解決策の選択肢の選

定と意思決定、問題解決の実施、そして生じた変化を評価するプロセスへの市民の関与である。Suryono (2001:124)によれば、市民参加とは、社会が開発に参加し、開発活動に加わり、開発の成果を活用し享受することである。

村開発プロセスにおける市民参加は、インドネシアの開発プロセスの成功のための主要な前提条件である。開発における市民参加は、単なるプロセスの一部としてだけでなく、目的の一部としても捉えられ、特に村開発の計画において、参加は成功度の指標となる。したがって、参加には二重の機能、すなわち組織開発のための手段としての機能と、開発そのものの目的としての機能がある。

市民参加に関する規定は、地方自治に関する2014年法律第32号およびその改正法、すなわち第14章第354条（市民参加）に定められている。同規定では、市民参加の形態として、公聴会、協議、パートナーシップ、要望の表明、監視、および法令の規定に基づくその他の関与が明記されている。市民は、その参加を通じて、市民の利益と政府の利益との間の抑制力および均衡力として機能することができる。

### 2.3. 村の建設

Cangara (2014:240)によれば、村落社会開発とは、社会的なアプローチと社会組織化による開発を意味する。一方、農村開発 (*rural development*) はより広範な概念であり、村落社会開発はこれに含まれるだけでなく、生活と生計のあらゆる側面を網羅する政府と社会の共同の取り組みとして統合されている。Adisasmita (2006:19)によれば、村開発とは、村の協議の場において共同

で策定・決定された計画のことである。Sondang P. Siagian (2005:9) は、開発とは、国家と政府が国民育成の一環として、国民が自覚的に行う計画的な成長と変革の取り組みであり、近代化を目指すものであると述べている。

村開発の形態とは、村の進歩を目的とした様々な開発計画やプロジェクトの存在である。これらの計画やプロジェクトは、物理的な進歩を達成するだけでなく、地域社会の能力を高めることも目的としている。したがって、開発の意味は、物理的な意味での新たなものを創造することだけでなく、より広義の意味においても捉えられる。

村落開発の目的には、村落住民の生活水準の向上、村落開発への住民参加の促進、そして自立的に発展する能力の育成が含まれる。この「能力」には、（エンパワーメント）を育むことにある。これにより、直面する様々なニーズや課題を特定し、それらを満たし解決するための計画を策定できるようになり、効果的かつ効率的に実施が可能となる。

村落開発の重要性は、住民の参加とエンパワーメントにある。参加とは、外部関係者（ステークホルダー）によって計画・実施される開発への参加、あるいは村への開発計画を成功させるための取り組みへの参加を意味するだけでなく、それだけに限定されるものではない。参加において最も重要なのは、村の建設を地元住民のイニシアチブと主導によって進め、その実施において彼らが持つ資源と知識を活用できるようにすることである。これに伴い、その場所の潜在力は、いかに小さくとも無視することはできない。なぜなら、それが開発の源泉となるからである。

## 2.4. 先行研究

同じテーマの先行研究は、現在の研究を円滑に進めるための基礎や指針として活用できる。本研究において研究者が参照した先行研究は以下の5つであり、以下に詳述する：

表2.1 先行研究

研究題目	研究方法	研究結果	共通点	相違点
Karyamukti 村 Mootilango 郡 Gorontalo 県における村行政運営実施に関する村行政機関の役割 Muh Fachri Arsjad (2018)	記述的質的研究	第一に、Gorontalo 県 Karyamukti 村における行政機関の役割は、村行政業務の遂行において依然として十分ではなかった。第二に、村行政業務遂行能力向上に影響を与える要因として、勤務規律、教育および研修、施設・インフラ、さらに村行政機関職員の福祉水準が挙げられた。	共に村政府を研究対象としている。	本研究は、開発分野における住民参加向上に対する村政府の役割について論じるが、本先行研究は村行政運営実施における村行政機関の役割について論じている。
Bara 郡 Palopo 市における地域社会経済エンパワーメント向上への政府の役割 Muhammad Hafid Fadilla (2016)	記述的質的研究	政府によるエンパワーメントの影響は、地域社会経済の向上において非常に有望であり、住民の所得向上および付加価値向上に寄与していることが示された。	共に村政府の役割を研究対象としている。	本研究は、開発分野における住民参加向上のための村政府の役割について論じるが、本先行研究は地域社会経済エンパワーメント向上における政府の役割について論じている。

Bureau Pantai 村における海藻農家エンパ ワーメントに 対する村政府 の役割 Rokki (2016)	記述的質的研究	村政府の役割 は海藻農家の 所得向上に肯 定的な影響を 与えた。	共に村政府の 役割を研究対 象としている 。	。本研究は、開 発分野におけ る住民参加向 上のための村 政府の役割に ついて論じる が、本先行研 究は地域社会 経済エンパ ワーメント向 上における政府 の役割につい て論じている 。
Lingga 県 Lingga 郡 Panggak Darat 村における住 民参加向上に 対する村長の 役割 Emylio Saputra Lingga (2015 )	記述的質的研究	村長の役割は 、発生した問 題解決におい て依然として 最適ではなか った。	共に住民参加 向上における 村政府の役割 を研究対象と している。	本研究は、開 発分野におけ る住民参加向 上に対する村 政府の役割に ついて論じる が、本先行研 究は住民参加 向上における 村長の役割を 論じている。
Touloosan 郡 Minahasa Tenggara 県 Lobo Kota 村に おける住民参 加促進に対す る村政府の役 割 Milka Miranda (2013)	記述的質的研究	行政運営にお いて政府の役 割は限定的で あり、開発実 施においても 計画通りには 成功していな かった。	共に住民参加 における村政 府を研究対象 としている。	本研究は、開 発分野におけ る住民参加向 上に対する村 政府の役割に ついて論じる が、本先行研 究は住民参加 促進における 村政府の役割 そのものに焦 点を当ててい る。

## 2.5. 思考の枠組み

地域開発における市民参加の促進における政府の役割とは、政府が策定した構  
想や、社会におけるその実施を通じて、市民のニーズに応えるために政府が講

じる措置である。村の建設に向けた市民参加を促進する政府の役割は、以下の3つの指標を通じて把握できる。第一に「規制者」としての役割であり、これには市民参加を促進する仕組みに関する基本的な規則や、政府が市民参加を促進するために策定した政策が含まれる。第二に「推進者」としての役割であり、これには政府による啓発活動や支援活動が含まれる。そして第三の指標として、政府がファシリテーターとしての政府であり、これには村の建設に向けた住民参加を促進するための施設やインフラの整備における政府の役割が含まれる。

サモシル県ロングルニフタ郡サロン・トンガ・トンガ村における政府の役割は、村の建設において地域社会のニーズに応じた施設を提供するという政府の取り組みの一形態であり、政府はまた、地域社会の福祉水準を達成するための一般的な枠組みを定める基本的な規則を制定する上で重要な役割を果たしている。さらに、地域レベルおよび中央レベルを問わず、あらゆる階層の社会が協力して村の建設を実現するための原動力となっている。

本研究は、「村開発に向けた住民参加の促進におけるサラオン・トンガ・トンガ村政府の役割」と題して実施された。サロン・トンガ・トンガ村政府が村の建設に向けた住民参加を促進する上で果たす役割、および村政府が住民参加の促進において直面する課題を把握するためには、以下の概念図を参照されたい。

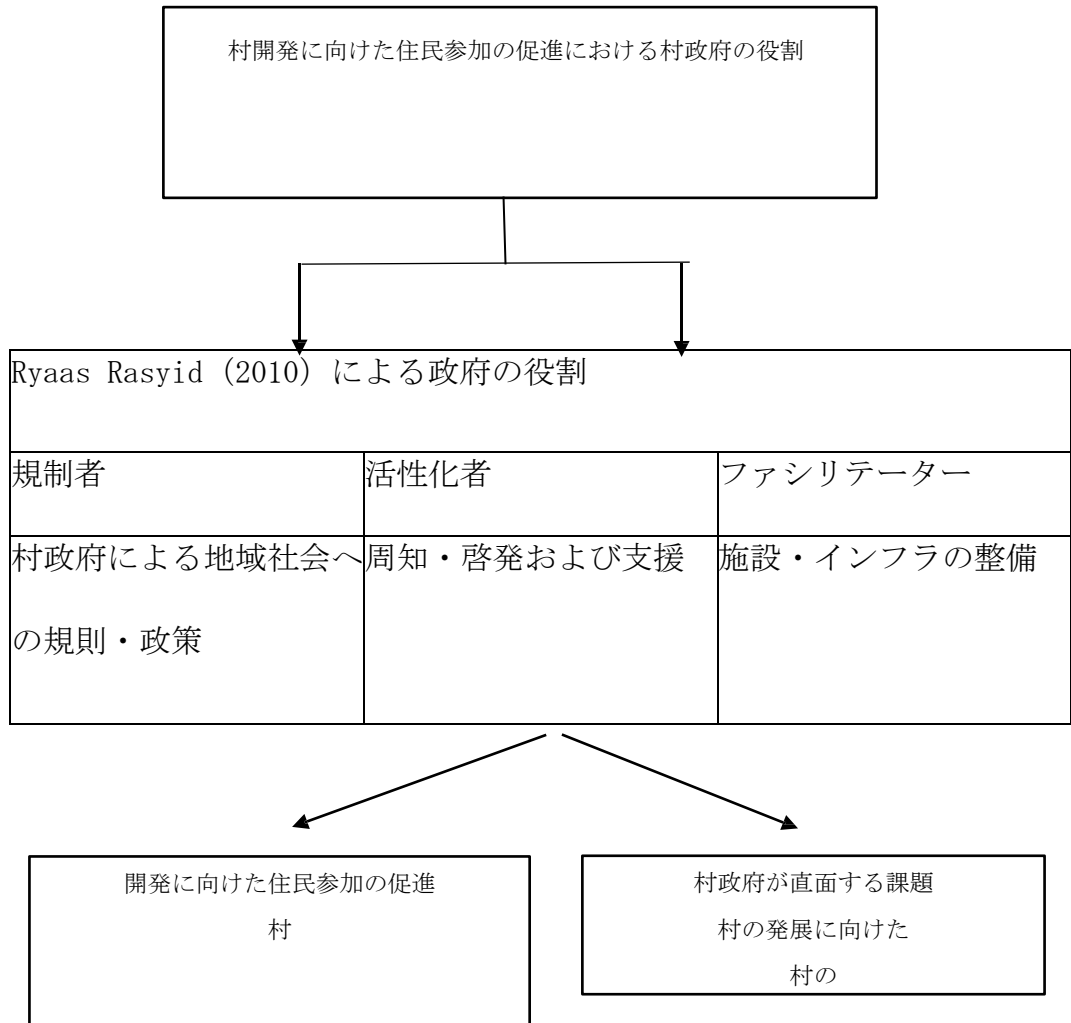


図2.1 思考の枠組み

## 第3章 研究方法

### 3.1. 研究方法

研究方法とは、適切な情報と結果を得るために著者が研究を行う際に用いる手法であり、これには研究の段階も含まれる。本研究では、村開発における住民参加の促進における村政府の役割について調査するため、著者は所定の方法に基づいて研究を行った。本研究で採用した研究方法是、科学的論理に基づいて現象や問題を明らかにする質的アプローチを用いた記述的研究である。

Moleong (2019: 6)によれば、質的調査とは、調査対象者が経験した現象を、言葉や言語による記述を通じて理解することを目的とした調査である。一方、Moleong (2019: 4)においてBogdanとTaylor (1975)は、質的調査とは、人々からの書面または口頭による言葉や、観察された行動からなるものであると述べている。得られたデータが言葉や行動であるため、研究者は記述的調査を用いる。Moleong (2019: 11)によれば、記述的研究とは、データが数字ではなく、言葉や画像の形で収集される研究である。本研究の目的は、問題点や事実、現象、変数、および実際に生じている状況を明らかにすることにある。

これは、「村開発における住民参加の向上における村政府の役割」を考察するという本研究の目的と一致している。Nazir (1988)によれば、記述的調査法とは、ある集団、対象、状況、思考、あるいは現在の出来事の類を調査するための方法である。本記述的研究の目的は、調査対象となる現象の性質や相互関係について、体系的かつ事実に基づいた記述、概観、あるいは描写を行うことにある。研究者が記述的手法を採用した理由は、村開発における住民参加の

促進において、村政府が果たす役割を深く分析したいと考えたためである。

### 3.2. 研究場所

本研究の実施場所は、サモシル県ロングルニフタ郡サロン・トンガ・トンガ村役場である。研究者がサロン・トンガ・トンガ村に関心を寄せた主な理由は、村の建設における村政府の役割と地域社会の参加が依然として不十分である点にある。

### 3.3 研究期間

本研究は、2021/2022年度の偶数学期に実施された。本研究において、研究者は2022年1月から2022年4月までの4ヶ月間の計画を必要とし、そのスケジュールは以下の通りである：

表3.1 研究期間

No	活動内容	2021		2022												
		11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	
1.	提案書の作成															
2.	セミナー 提案書															
3.	修正 提案															

4.	研究																
5.	卒業論文の作成																
6.	成果発表会																
7.	修正 卒業論文																
8.	口頭試問 グリーン																

### 3.4. 研究インフォーマント

インフォーマントとは、参加者のグループの一員であり、文化的要素の案内役や通訳としての役割を担う者、あるいは研究課題に直接関与する当事者を指す。本研究においてインフォーマントが選ばれたのは、彼らが最も多くの知識を有しているか、あるいは直接関与しているからである (Sugiyono, 2016:300)。

本研究におけるインフォーマントは以下の通りである：

- a. 中核的なインフォーマント、すなわち、研究に関連する様々な事柄を深く理解し、研究に関連する様々な事柄について説明できる専門家であり、居住地、地域社会の人物、あるいは学者に限定されない (Sugiyono, 2019:25)。
- したがって、本研究における中核インフォーマントは、村長である Polman Malau S. Pd. である。
- b. 主要インフォーマントとは、研究対象の問題について技術的かつ詳細に精通している人物である (Sugiyono, 2019:25)。
- したがって、本研究におけ

る主要インフォーマントは、サロン・トンガ・トンガ村の村書記であるシハル・シンボロンである

c. 補助情報提供者とは、研究対象地域において、研究対象の問題に関する情報を提供できると推測される人物である (Sugiyono, 2019:25)。本研究における補助情報提供者は、サラオン・トンガ・トンガ村BPD (村開発評議会) の議長であるジョナー・マニク氏、およびサラオン・トンガ・トンガ村の住民であるマンゲレック・トゥア・ナインゴラン S. Pd である

### 3.5. データ収集手法

本研究のデータ収集は、研究をより充実させ、事実と合致させるため、研究者が現地調査の手法を用いて行った。データ収集手法は、本研究において調査対象を収集・分析するための要件である。一方、本研究の調査は、サモシル県ロングルニフタ郡サロン・トンガ・トンガ村における村開発プログラムにおいて、村政府が住民の参加を促進する上でどのような役割を果たしているかを検証するものである。

#### a. 観察

観察とは、研究対象を直接観察し、行われている活動を間近で確認することである。研究者は、サモシル県ロングルニフタ郡サロン・トンガ・トンガ村の村長および村役場を訪問して現地観察を行い、必要なデータや情報を収集するとともに、本研究で対象とする開発現場を視察した。

## b. インタビュー

インタビューとは、会話や質疑応答を通じて、直接的な情報源から情報を引き出すためのデータ収集手法である。本研究におけるインタビューは、情報提供者から明確な情報を引き出すことを目的としているため、深層的な性質を持つ。研究者は、サモシル県ロングルニフタ郡サロン・トンガトンガ村の村役場職員や地元住民など、複数の異なる情報提供者と対面し、質疑応答を通じて直接コミュニケーションを図るために面談を行う。

## c. 資料収集

ドキュメンテーションとは、村開発における住民参加の促進における村政府の役割に関する研究データを収集する手法である。この手法は、様々な理論や見解に関する書籍、および「村政府の役割」という研究課題に関連する過去の研究論文など、多様な文献を収集することで実施される。本研究において、研究者は調査対象となっている現場活動を記録する。このドキュメンテーションの作成にあたり、研究者はスマートフォンのカメラを用意し、サモシル県ロングルニフタ郡サロン・トンガ・トンガ村の村開発プログラムにおける、村政府の役割に関する研究の一環として行われている活動の画像を記録した。ドキュメンテーションは、研究者が説明責任を果たせるデータ証拠を示すことができるように行われた。

### 3.6. データ分析手法

質的データ分析とは、インタビュー、フィールドノート、その他の資料から得られたデータを体系的に収集・整理し、理解しやすく、かつそのすべてを他者に伝達できるようにするプロセスである。本研究で用いられたデータ分析手法は、対話型モデル分析である。インタラクティブ・モデル分析は、質的データ分析を対話的に行い、完了するまで継続的に進めることを可能にする。データ分析の実施プロセスは、いくつかの段階を経て行われる。本研究で用いられたデータ分析の段階は以下の通りである：

#### a. データの還元

現地調査から得られたデータは膨大な量に上るため、それらを正確かつ詳細に記録することが必要不可欠である。したがって、データ削減を通じたデータ分析を行う必要がある。データ削減とは、要約し、核心となる部分を選別し、重要な点に焦点を当て、テーマやパターンを抽出し、不要な要素を排除することを意味する。本研究において、研究者は、村の建設における住民参加を促進する上での村政府の役割に焦点を当てている。

#### b. データの提示

データが整理された後、次の段階として、物語的な形式のテキストとして提示する。データ提示とは、複雑な情報を体系的な形式に整理し、その意味が理解しやすい単純な形にするプロセスである。データ提示は、整理されたデータが関係性のパターンの中で組織化・構成されるよう行われ、それによって理解が容易になり、今後の研究計画の立案が容易になるように意図されている。サラオン・トンガトンガ村から得られたデータは、その後、各サブセクションご

とに整理・分類された。

c. 結論の導出

質的調査における結論の導出は、これまで存在しなかった新たな知見となることが期待される。知見とは、以前は曖昧であったり不明瞭であったりした対象の記述や描写であり、調査を経て明確になり、結論を導き出すことができるものである。村の建設プログラムにおける住民参加の促進において、村政府が果たす役割を明確かつ確実に把握した上で、結論を導き出すことができる。

## 第5章 結論と提言

### 5.1. 結論

実施された調査の結果に基づき、以下の結論が得られた。

1. 規制当局としての政府の役割は適切に機能しており、村政府が策定した規則や政策が、住民のエンパワーメントに向けた指針として周知されていることから明らかである。村長からの説明によれば、当該問題に対処するための特別な村条例はまだ存在せず、適用される規則は中央政府から下達された一般的な枠組み、すなわち2014年法律第6号第68条第2項e（住民は様々な村の活動に参加する義務がある）に基づいている。また、村政府が策定した政策は、依然として住民への指示や呼びかけ、および住民への働きかけという形にとどまっている。推進役としての行政は、地域住民への啓発活動と支援を実施してきた。村政府による啓発活動は順調に進んでいるものの、村政府の多忙さや、村開発に対する住民の意識がまだ低いことから、定期的な実施には至っていない。一方、支援活動としては、地域社会活性化の分野に精通した専門家を配置し、地域住民とのコミュニケーションを図り、指導や動機付けを行うことで、村政府による村開発への住民参加を促進しようとしている。村政府による村開発への参加を促進するため、コミュニケーション能力があり、指導や動機付けができる地域社会エンパワーメント分野の専門家を配置している。村政府による村開発への参加を促進する取り組みは、地域住民との共同作業への参加や村

会議への出席など、その任務と責任を果たしている点で良好である。

ファシリテーターとしての政府の役割は、地域住民に提供された施設やインフラから見ても、十分に機能している。村政府による村歳入歳出予算（APBDes）を通じた地域住民への施設・インフラの提供は実施されている。また、村政府は、村の建設に関する説明を行うため、郡から専門家を招き、住民に説明を行っている。これらの施設やインフラは、住民の権利であるため、すべての住民が利用することができる

2. 一方、村政府が直面している課題は、トンガ・トンガ村の村づくりに対する関心の低さによる住民の意識の低さであり、あらゆる村づくりへの積極的な参加に対する住民の意識は、まだ十分とは言えない。サロン・トンガ・トンガの住民の多くは農業を主な生業としているため、農地での作業に多くの時間を費やしており、また、自分自身の耕作地をまだ持っていないため、村外で働かざるを得ない者も一部いる。村の役人は業務が多忙であるため、広報活動を定期的には実施できず、その結果、広報活動の実施が妨げられ、職務の遂行も十分に行われていない。

## 5.2. 提言

1. サロン・トンガトンガ村の村づくりについて、住民の意識を高めることが極めて重要であり、それによって村づくりの成果が住民のニーズや期待に沿ったものとなる。

2. 地域住民は時間を割いて村の建設に積極的に参加し、村の役人はサ  
ラオン・トンガトンガ村の建設に関する周知活動において、その業  
務遂行能力をさらに向上させるべきである。

## 参考文献

- Adi, Isbandi rukminto. 2007. Intervensi Komunitas Pengembangan Masyarakat Sebagai Upaya Pemberdayaan masyarakat. Jakarta : PT Rajagrafindo Persada.
- Adisasmita, Raharjo. 2006. Pembangunan Pedesaan dan Perkotaan. Graha ilmu. Yogyakarta.
- Arisandi. 2003. Biddle dan Thomas: Menelaah Peran dalam Perilaku Sosial, Arginamis. Yogyakarta
- Cangara, Hafied. 2014. Pengantar Komunikasi. Jakarta. Raja Grafindo Persada
- Damsar. D dan Indrayani. 2016. Pengantar Sosiologi Perdesaan. Jakarta: Kencana.
- Mardikanto & Soebiato. 2016. Pemberdayaan Masyarakat Dalam Perfektif Pemberdayaan Masyarakat. Bandung. Alfabeta.
- Mardikanto, T dan Poerwoko soebiato, 2017. Teori Partisipasi masyarakat, dan Pemberdayaan masyarakat dalam perspektif pelayanan public. Bandung: Alfabeta
- Mondong, Hendra. 2011. Peran Pemerintah Desa Dalam Meningkatkan Nazir. 1988. Metode Penelitian. Jakarta : Ghalia Indonesia
- Partisipasi Masyarakat Dalam Pembangunan Desa. USU. Medan.
- Sastropeotro. 2011. Partisipasi, komunikasi, persuasi, dan Disiplin dalam Pembangunan Nasional. Bandung: Alumni.
- Siagian, Sondang. 1988. Administrasi Pembangunan. Gunung Agung. Jakarta. Sugiyono
- , 2019. Metode penelitian kuantitatif, kualitatif dan R7D. Bandung: Alfabeta.
- Suryono, Agus 2001. Teori dan Isu Pembangunan. Malang: Universitas Malang Press.
- Widjaja, HAW. 2005. Otonomi Desa Merupakan Otonomi yang Asli Bulat dan Utuh. Jakarta: PT Raja Grafindo Persada
- Afrizal Fahlevi Lubis, Strategi Komunikasi Pemerintahan Desa Dalam Meningkatkan Partisipasi Masyarakat Dalam Pembangunan (Studi Di Desa Batahan Kecamatan Kotanopan Kabupaten Mandailing Natal), Skripsi diterbitkan (Fisip UMSU:2018).
- Arif., 2012. Peran dan fungsi pemerintah, pada 12 february 2012

Arsjad Muh Fachri. 2018. Jurnal Peranan Aparat Desa dalam Pelaksanaan Administrasi Pemerintahan Desa di Desa Karyamukti Kecamatan Mootilango Kabupaten Gorontalo. Universitas Gorontalo: Gorontalo.

Fadillah Muhammad Hafid, Strategi Pemerintah Dalam Upaya Meningkatkan Pemberdayaan Ekonomi Masyarakat Di Kecamatan Bara Kota Palopo, Skripsi (Palopo:Program Studi Ekonomi Islam Fakultas Ekonomi dan Bisnis Islam Institut Agama Islam Negeri PALOPO, 2016).

Firdaus Riska, Peran Pemerintah Daerah Sebagai Regulator, Dinamisator, Fasilitator, Dan Katalisator Dalam Pemberdayaan Petani Kakao Di Kabupaten Luwu Utara (Ilmu Administrasi Negara, Fakultas Ilmu Sosial dan Ilmu Politik Universitas Andi Djemma. Palopo, 2020)

Gumilar, G. (2008). Sosialisasi. <http://id.wikipedia.org/wiki/Sosialisasi>.

Hendra Tri, peran pemerintah daerah dalam menjamin ketertiban umum dan perlindungan untuk pengembangani investasi, Skripsi diterbitkan (Fisip Lampung:2017).

Mondong, hendra, 2017, peran pemerintah desa dalam meningkatkan partisipasi masyarakat desa dalam pembangunan desa. Jurnal Universitas Sumatera Utara

Nurdin, Muhammad. 2014. Peran Pemerintah Daerah dalam Pemberdayaan Masyarakat Petani Jagung di Kecamatan Biringbulu kabupaten Gowa. Universitas Muhammadiyah Makassar.

Rokki 2016. Peran Pemerintah Desa dalam Pemberdayaan Rumput Laut di Desa Burau Pantai. Skripsi IAIN Palopo.

Suharto. (2006). Membangun Masyarakat, Memberdaya Masyarakat. (Refika Adi)

### **Undang-Undang dan Peraturan Pemerintah**

Undang-Undang Republik Indonesia Nomor 32 Tahun 2014 Tentang Pemerintah Daerah

Undang-Undang Republik Indonesia Nomor 6 Tahun 2014 Tentang Desa Peraturan Pemerintah Nomor 43 Tahun 2014